

令和2年度第2回市民参加推進・評価会議（書面開催） 意見要旨

1 意見提出期間	令和2年5月15日（金）～令和2年5月22日（金）
2 意見提出者	委員5人（田邊 誠 委員（会長）、青木 俊介 委員、岩本 翠 委員、小川 典子 委員、中丸 ちづ子 委員）
3 議題	（1）令和2年度市民参加手続の実施予定に対する総合評価について
4 会議資料	資料1：令和2年度市民参加手続の実施予定に対する総合評価案（答申案） 参考資料1：令和2年度第1回市民参加推進・評価会議で提出された意見一覧

【提出された意見】

1. 令和2年度市民参加手続の実施予定に対する総合評価案（答申案）への意見

会 長：13 行目「新型コロナウイルスの影響により」を「新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から」に修正、16 行目「安心を第一に考えたうえで」を「配慮したうえで」に修正することを要望する。17 行目からの「人の健康にかかわる審議会等においては、必要に応じて審議する内容を増やし、合わせて公募人数を変更できるようにすることなども検討が必要であると考えます」について、審議会等の審議内容や体制に言及するのは、市民参加推進条例第 3 条に規定する市民参加の基本原則から考えて、当審議会の役割から逸脱する意見となると考える。

委 員：委員からの意見がまとめられており特記すべき意見はない。今後、日常に新しい生活方法が望まれることになると思うので、より一層 AI を媒体とする市民間の交流や行政との関わり方などの手法について、大きく知らせていくことを要望する。

委 員：答申案は市民参加手続の実施予定と市民委員の公募についての的確な内容になっていると考える。また、新型コロナウイルス感染への対応を考慮して、市民参加手続を柔軟に変更したり、代替したりするなど適切に推進すべきことを指摘しており、時宜にかなっていると考える。

委 員：答申内容について全般的に異存はない。14 行目「市民参加手続の実施が難しい現状があります」を「市民参加手続の実施が困難な状況になっております」に修正、17 行目「このような時勢の中で」を「このような状況下で」に修正することを要望する。

委 員：1 行目「書面開催にて 2 回の会議を実施し」を「2 回の書面会議を開催し」に修正、19 行目の書き出しに「なお、」を追加、20 行目「図っていただくことを期待します」を「図っていただくことを強く求めます」に修正、21 行目「市民参加の推進に努めていただくことを求めます」を「市民参加の推進に努めていただくことを要望いたします」に修正することを要望する。

以上